

第5期【償還】

運用報告書(全体版)

ファンドは特化型運用を行います。

当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／海外／債券	
信託期間	2023年8月15日から2025年9月26日(当初2033年8月9日)までです。	
運用方針	JPモルガン・ウルトラショート・インカムETFを通じて、主として米ドル建ての証券ならびに短期金融商品等に投資し、安定した収益の確保と投資信託財産の着実な成長を目指して運用を行います。 外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行いません。	
主要投資対象	当ファンド	米国の取引所の上場投資信託証券(ETF)(米ドル建)の受益証券を主要投資対象とします。
	JPモルガン・ウルトラショート・インカムETF	主として米ドル建ての証券ならびに短期金融商品等への投資を行います。
主な投資制限	株式(新株引受権証券および新株予約権証券を含みます。)への投資割合には制限を設けません。 外貨建資産への投資割合には制限を設けません。 JPモルガン・ウルトラショート・インカムETFの投資割合には、制限を設けません。	
分配方針	毎年2月9日および8月9日(それぞれ休業日の場合は翌営業日)に決算を行い、原則として、以下の方針に基づき、収益分配を行います。 分配対象収益の範囲は、繰越分を含めた経費控除後の配当等収益と売買益(評価益を含みます。)等の全額とします。 分配金額は、分配対象収益の範囲内で、委託会社が基準価額水準等を勘案して決定します。 委託会社の判断により、収益分配を行わないことがあります。	

USショートデュレーション 戦略ファンド／ JPモルガン・ウルトラショート・ インカムETF

【2025年9月26日償還】

受益者の皆様へ

平素は格別のご愛顧を賜り厚くお礼申し上げます。

皆様の「USショートデュレーション戦略ファンド／JPモルガン・ウルトラショート・インカムETF」は、2025年9月26日をもちまして信託約款の規定に基づき、繰上償還となりました。ここに設定以来の運用経過及び償還内容のご報告をいたしますとともに、皆様のご愛顧に対し改めてお礼申し上げます。

今後とも、弊社ファンドに対しまして、一層のご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

SBI 岡三アセットマネジメント

〒104-0031 東京都中央区京橋2-2-1

ホームページ <https://www.sbiokasan-am.co.jp>

■口座残高など、お客さまのお取引内容についてのお問い合わせ
お取引のある販売会社へお問い合わせください。

■当運用報告書についてのお問い合わせ
03-3516-1300(受付時間：営業日の9:00～17:00)

○設定以来の運用実績

決 算 期	基 準 価 額 (分配落)	税 込 分 配 金 騰 落 中 率			ICE BofA US 3-Month Treasury Bill Index (円換算後) (参考指数)		投 資 信 託 証 組 入 比	純 資 産 総 額
		税 分	込 配	金 騰 落 中 率	(参考指数)	期 騰 落 中 率		
(設定日)	円 銭	円		%	ポイント	%	%	百万円
2023年8月15日	10,000	—		—	111,346.58	—	—	1
1期(2024年2月9日)	10,495	0		5.0	117,364.15	5.4	91.7	7
2期(2024年8月9日)	10,529	0		0.3	118,982.36	1.4	98.9	8
3期(2025年2月10日)	10,995	0		4.4	125,413.80	5.4	98.9	8
4期(2025年8月12日)	10,934	0		△0.6	125,136.34	△0.2	97.5	9
(償還時)	(償還価額)							
5期(2025年9月26日)	10,913.66	—		△0.2	126,917.97	1.4	—	5

(注) 基準価額および分配金(税引前)は1万円当たり、基準価額の騰落率は分配金(税引前)込み。
(注) 設定日の基準価額および純資産総額は当初設定元本。
(注) ICE BofA US 3-Month Treasury Bill Index [円換算後]は当ファンドの参考指数であり、ベンチマークではありません。
ICE BofA US 3-Month Treasury Bill Index [円換算後]は、当該日前営業日の現地終値に為替レート(対顧客電信売買相場の当日(東京)の仲値)を乗じて当社が算出しております。(以下同じ。)

ICE BofA US 3-Month Treasury Bill Index is a product of ICE Data Indices, LLC (“ICE Data”) and is used with permission. ICE® is a registered trademark of ICE Data or its affiliates [include if applicable, and BofA® is a registered trademark of Bank of America corporation licensed by Bank of America corporation and its affiliates (“BofA”) and may not be used without BofA’s prior written approval]. ICE Data, its affiliates and their respective third party suppliers disclaim any and all warranties and representations, express and/or implied, including any warranties of merchantability or fitness for a particular purpose or use, including the indices, index data and any data included in, related to, or derived therefrom. Neither ICE Data, its affiliates nor their respective third party suppliers shall be subject to any damages or liability with respect to the adequacy, accuracy, timeliness or completeness of the indices or the index data or any component thereof, and the indices and index data and all components thereof are provided on an “as is” basis and your use is at your own risk. Inclusion of a security within an index is not a recommendation by ICE Data to buy, sell, or hold such security, nor is it considered to be investment advice. ICE Data, its affiliates and their respective third party suppliers do not sponsor, endorse, or recommend SBI Okasan Asset Management Co., Ltd., or any of its products or services.
The Disclaimer and the Attribution may be translated into the local language if required by applicable law, provided that Subscriber clearly states that the English version of the Disclaimer and the Attribution prevails.

ICE BofA US 3-Month Treasury Bill Indexは、ICE Data Indices, LLC (以下、「ICEデータ社」といいます。)の商品であり、ICEデータ社の使用許諾を得て使用します。ICE®はICEデータ社又はその関連会社の登録商標です。指数名称にBofA®が含まれる場合、BofA®はバンク・オブ・アメリカ・コーポレーション (以下、「BofA社」といいます。)及びその関連会社によって提供されたBofA社の登録商標であり、BofA社の書面による事前承認がない場合は使用できません。ICEデータ社、その関連会社、及びそれぞれの第三者提供者は、ICEデータ社が算出する指数、及びこれらに含まれる、関連する、又は派生するあらゆるデータに対して、明示又は黙示を問わずいかなる保証も行うものではありません。また、これらの指数データについて、商品性又は特定の目的もしくは使用における適合性を保証するものではありません。ICEデータ社、その関連会社、及びそれぞれの第三者提供者は、ICEデータ社が算出する指数とその指数データ、又はその構成要素の妥当性、正確性、適時性又は完全性に関して、いかなる損害又は責任を負いません。ICEデータ社が算出するこれらの指数データは、「現状のまま」提供され、使用者は自己の責任で使用するものとします。指数構成銘柄については、ICEデータ社が当該銘柄の購入、売却、又は保有を推奨するものではなく、投資助言に該当するものではありません。ICEデータ社、その関連会社、及びそれぞれの第三者提供者は、SBI岡三アセットマネジメント株式会社、あるいはSBI岡三アセットマネジメント株式会社の商品やサービスにつき、スポンサー提供、保証、もしくは推奨するものではありません。
日本語訳は参考としてSBI岡三アセットマネジメント株式会社が作成したものであり、英語版と日本語訳に矛盾・齟齬等がある場合は、英語版が優先されます。

○当期中の基準価額と市況等の推移

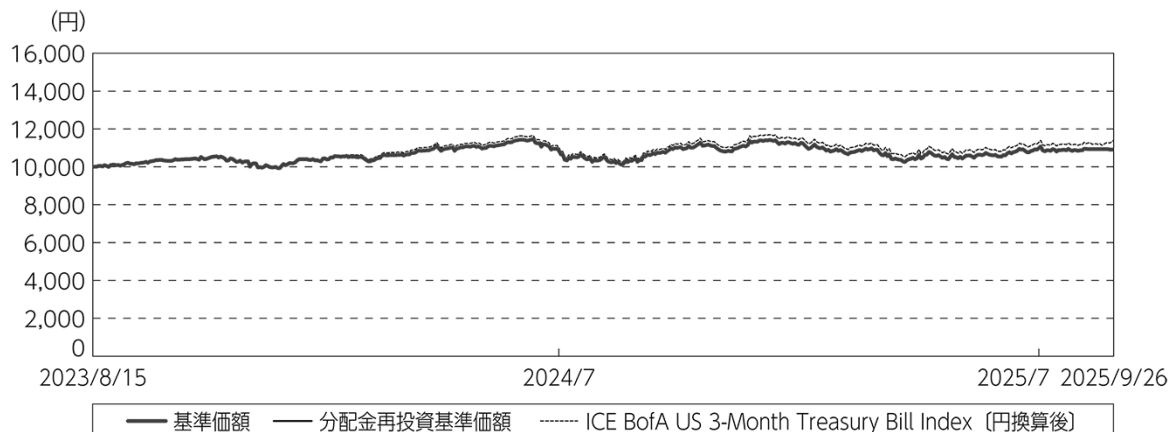
年 月 日	基 準	価 額	ICE BofA US 3-Month Treasury Bill Index〔円換算後〕		投 証 組	資 入	信 比	託 率 率
		騰 落	率	(参 考 指 数)				
(期 首)	円 銭	%	ポイント	%				%
2025年 8 月12日	10,934	—	125,136.34	—				97.5
8 月末	10,843	△0.8	124,080.11	△0.8				95.8
(償還時)	(償還価額)							
2025年 9 月26日	10,913.66	△0.2	126,917.97	1.4				—

(注) 騰落率は期首比。

設定以来の運用経過

設定以来の基準価額等の推移

(2023年8月15日～2025年9月26日)



(注) 分配金再投資基準価額は、分配金(税引前)を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

(注) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客様の損益の状況を示すものではありません。

(注) 参考指数は、ICE BofA US 3-Month Treasury Bill Index [円換算後] です。

(注) 分配金再投資基準価額および参考指数は、設定日(2023年8月15日)の値が基準価額と同一となるように指数化しております。

設定以来の投資環境

(2023年8月15日～2025年9月26日)

米国債券市場では、2023年8月から10月にかけては、米国経済の底堅さを示唆する経済指標の発表が相次いだことから、10年国債利回りが上昇(価格は下落)しました。11月から12月にかけては、米連邦準備制度理事会(FRB)による早期利下げを織り込む動きが強まり、10年国債利回りは下落(価格は上昇)しました。2024年1月から4月にかけては、米国において強い経済指標の発表が続き、FRBによる利下げが後ずれするとの見方が強まり、10年国債利回りが上昇しました。5月から9月にかけては、米国の景気減速やインフレ鈍化が確認され、FRBによる利下げ開始が意識されるようになったことから、10年国債利回りは低下しました。その後、10月から2025年1月にかけては、米国の経済指標が堅調に推移したことや大統領選挙の結果を受けて、10年国債利回りは上昇しました。2月以降は、米国の経済指標に市場予想を下回る動きが出始めたことや、トランプ米政権による大規模な相互関税発動に加え、イスラエルとイランの軍事衝突によって地政学リスクが高まったことなどから、10年国債利回りは徐々に低下する動きとなりました。

為替(米ドル/円)は、2023年8月から2024年7月上旬にかけては日米の金利差拡大を背景に、米ドル/円は上昇しました。しかし、7月中旬から9月中旬にかけては、政府・日銀が為替介入に踏み切ったとの観測を背景に、米ドル/円は下落しました。その後、日銀が当面追加利上げに踏み切る可能性は低いとの見方が強まったことから、米ドル/円は9月下旬から2025年1月上旬にかけて反発しました。1月中旬から4月中旬にかけては、米国の景気悪化懸念が高まるなか、日銀の追加利上げ観測が強まったことなどから米ドル/円は下落しました。4月下旬以降は、インフレ圧力の高まりを背景に米金利が上昇したことや、米国が日本や欧州連合(EU)と関税交渉の合意に至ったことなどを背景に、米ドル/円は上昇しました。

設定以来の当ファンドのポートフォリオ

(2023年8月15日～2025年9月26日)

当ファンドの運用につきましては、「JPモルガン・ウルトラショート・インカムETF」への投資を通じて、主として米ドル建ての証券ならびに短期金融商品等に投資し、インカムの獲得を目指した運用を行いました。資金フローに対応しながら組入比率を高位で維持しました。なお、2025年9月中旬以降はキャッシュ運用に切り替え、9月26日に償還を迎えました。

設定以来の当ファンドのベンチマークとの差異

(2023年8月15日～2025年9月26日)

当ファンドは特定のベンチマークを設けておりませんが、設定以来の基準価額の騰落率は、参考指数としているICE BofA US 3-Month Treasury Bill Index〔円換算後〕の騰落率を下回りました。

○ 1 万口当たりの費用明細

(2025年 8 月13日～2025年 9 月26日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 信 託 報 酬	円 5	% 0.043	(a) 信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率
(投 信 会 社)	(3)	(0.024)	委託した資金の運用の対価
(販 売 会 社)	(2)	(0.016)	交付運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理、購入後の 情報提供等の対価
(受 託 会 社)	(0)	(0.002)	運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
(b) 売 買 委 託 手 数 料	18	0.162	(b) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数
(投 資 信 託 証 券)	(18)	(0.162)	売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(c) そ の 他 費 用	37	0.343	(c) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
(保 管 費 用)	(37)	(0.341)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の 送金・資産の移転等に要する費用
(監 査 費 用)	(0)	(0.002)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
合 計	60	0.548	
期中の平均基準価額は、10,843円です。			

(注) 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注) 各金額において基準価額は円未満切捨て、その他は各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

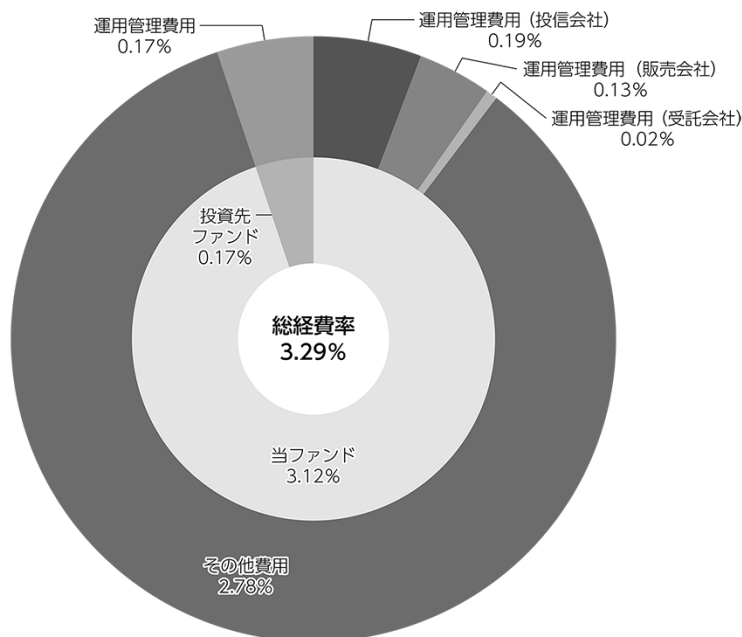
(注) 各項目の費用は、当ファンドが組み入れている投資信託証券が支払った費用を含みません。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

(参考情報)

○総経費率

期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を除く。）を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は3.29%です。



(単位: %)

総経費率(①+②+③)	3.29
①当ファンドの費用の比率	3.12
②投資先ファンドの運用管理費用の比率	0.17
③投資先ファンドの運用管理費用以外の比率	—

(注) 当ファンドの費用は1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注) 各比率は、年率換算した値です。

(注) 投資先ファンドとは、当ファンドが組み入れている投資信託証券です。

(注) 当ファンドの費用は、投資先ファンドが支払った費用を含みません。

(注) 当ファンドの費用と投資先ファンドの費用は、計上された期間が異なる場合があります。

(注) 投資先ファンドの運用管理費用以外はありません。

(注) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

○売買及び取引の状況

(2025年 8 月13日～2025年 9 月26日)

投資信託証券

銘 柄		買 付		売 付	
		口 数	金 額	口 数	金 額
外国	アメリカ	口	千米ドル	口	千米ドル
	J.P.モルガン・エクスチェンジ・トレーディッド・ファンド・トラストーJPモルガン・ウルトラショート・インカムETF	—	—	1,273	64

(注) 金額は受渡代金。

(注) 単位未満は切捨て。

○利害関係人との取引状況等

(2025年 8 月13日～2025年 9 月26日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○組入資産の明細

(2025年 9 月26日現在)

有価証券等の組入れはございません。

外国投資信託証券

銘 柄		期首(前期末)
		口 数
(アメリカ) J.P.モルガン・エクスチェンジ・トレーディッド・ファンド・トラストーJPモルガン・ウルトラショート・インカムETF		口 1,273
合 計	口 数	1,273
銘 柄	口 数	1

○投資信託財産の構成

(2025年9月26日現在)

項 目	償 還 時	
	評 価 額	比 率
コール・ローン等、その他	千円 5,736	% 100.0
投資信託財産総額	5,736	100.0

(注) 評価額の単位未満は切捨て。

○資産、負債、元本及び償還価額の状況 (2025年9月26日現在)

項 目	償 還 時
	円
(A) 資産	5,736,910
コール・ローン等	5,736,720
未収利息	190
(B) 負債	2,919
未払信託報酬	2,819
その他未払費用	100
(C) 純資産総額(A－B)	5,733,991
元本	5,253,956
償還差益金	480,035
(D) 受益権総口数	5,253,956口
1万口当たり償還価額(C／D)	10,913円66銭

(注) 計算期間末における1口当たりの純資産額は、1.091366円です。

(注) 当ファンドの期首元本額は8,965,133円、期中追加設定元本額は163,541円、期中一部解約元本額は3,874,718円です。

○損益の状況 (2025年8月13日～2025年9月26日)

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	20,680
受取配当金	18,556
受取利息	2,124
(B) 有価証券売買損益	△ 8,346
売買益	4,327
売買損	△ 12,673
(C) 信託報酬等	△ 22,766
(D) 当期損益金(A＋B＋C)	△ 10,432
(E) 前期繰越損益金	118,204
(F) 追加信託差損益金	372,263
(配当等相当額)	(221,877)
(売買損益相当額)	(150,386)
償還差益金(D＋E＋F)	480,035

(注) 損益の状況の中で(C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注) 損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定した価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

○投資信託財産運用総括表

信 託 期 間	投資信託契約締結日	2023年 8 月 15 日		投資信託契約終了時の状況	
	投資信託契約終了日	2025年 9 月 26 日		資 産 総 額	5,736,910円
区 分	投資信託契約締結当初	投資信託契約終了時	差引増減または追加信託	負 債 総 額	2,919円
				純 資 産 総 額	5,733,991円
受益権口数	1,000,000口	5,253,956口	4,253,956口	受 益 権 口 数	5,253,956口
元 本 額	1,000,000円	5,253,956円	4,253,956円	1 万口当たり償還金	10,913円66銭
毎計算期末の状況					
計 算 期	元 本 額	純資産総額	基準価額	1 万口当たり分配金	
				金 額	分 配 率
第 1 期	7,146,340円	7,500,212円	10,495円	0円	0.00%
第 2 期	7,684,781	8,091,624	10,529	0	0.00
第 3 期	7,323,473	8,052,207	10,995	0	0.00
第 4 期	8,965,133	9,802,751	10,934	0	0.00

○償還金のお知らせ

1 万口当たり償還金	10,913円66銭
------------	------------

＜お知らせ＞

・当ファンドは、投資信託財産の純資産総額が投資信託約款の繰上償還に関する規定に定める30億円を下回る状態が継続しており、また残高の大幅な増加も見込みにくいと推測されたことから、投資信託契約を解約し、受益者の皆さまからお預かりした運用資産をお返しが受益者の皆さまにとって有利であると考え、信託終了（繰上償還）の手続きを行わせていただきました。

上記の内容につきまして、2025年 8 月 8 日現在の受益者の方を対象とし、2025年 9 月 2 日に書面決議を行いました。その結果、議決権を行使することができ受益者の議決権の 3 分の 2 以上の賛成があったことから、2025年 9 月 26 日をもちまして信託終了（繰上償還）することとなりました。